

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	2. 総務費	事業名	6. 循環バス運行事業費		
項	1. 総務管理費	細事業名			
目	11. 交通安全対策費	担当課・係	交通防災課	(執行課: )	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	諸収入								一般財源
要求額	4,229	15,104	要 求	4,229								10,875
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	多彩なふれあいが広がるまちづくり/生活基盤が充実したまちづくり/市内循環バスを運行します。								
	〔市内循環バスの運行に関する業務〕	施策体系コード	05-02-02-10-10			事業番号	81-1				
	公共交通機関が確保されていない交通不便地域における交通手段を確保するため、民間事業者と連携し、市内循環バスの運行を行います。	総事業費	41,896千円				事業期間	平成18年度～平成22年度			
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度				
			13,378	13,414	15,104	0	0				
		(事業実施に関する根拠法令) 道路運送法第21条第2号									

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 循環バス(内郷地区)2路線の運行経費～内郷地区循環ルート1日13便、飯野往復ルート1日6便	(事業の目的) 交通不便地域の交通機関確保と、公共施設の利便向上を図るため、地域の実情に合ったコミュニティバスの運行を行う。	(事業の効果) 通勤、通学、通院等の利便向上、また高齢者や障害者に対する外出手段の確保により、社会参加の増進が図られる。
(事業実施上の問題点) 事業費と乗車料金収入のバランス、他の地域との平等性、民間バス事業者路線との兼ね合い調整。	(前年度からの見直し点) 内郷地区については、試験運行時に実施したアンケート調査の結果から、本運行に合わせてコースと時刻の改正を行った。 他の地域への運行については、拡大の方向で研究している。	(見積についての特記事項) 平成20年11月30日を以って、平成15年度に設定した債務負担行為期間及びなの花交通バス(株)と締結した運行業務委託契約期間が終了する。